

令和5年度

国
補

2023年度

瀬戸142号線1号橋

福山市 瀬戸町 地内

橋梁修繕工事実施設計書

工
事
概
要

工事延長 L=2.1m
橋長 L=1.9m
有効幅員 W=3.8m
コンクリート補修工 一式
舗装工 A=5m²
床版工 一式
橋台工 L=9.4m

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路整備課 橋梁修繕工事（瀬戸142号線1号橋）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書，「設計図書（別冊図面，仕様書）」，「福山市建設工事執行規則」，「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 工事に着手すべき期日について

受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定あり

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 工程

・工事支障物件

- ・調査項目 水道管位置確認
- ・調査時期 工事施工前に確認を行うこと。
- ・提出書類 受注者は、工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

・検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいます。

第2節 安全対策

・交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいます。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいます。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

・熱中症対策

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、補正が必要となる場合には、監督員へ通知を行わなければならない。

経費の補正については以下の条件によるものとする。

- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。
なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第3節 建設副産物

・建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は，公の関与する埋立地，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また，搬出先として，運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んである。したがって，正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお，工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は，監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては，処分状況が確認できるよう，写真撮影を行うとともに，数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

・特定建設資材廃棄物（アスファルト塊，コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合，「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また，法第12条第2項に基づき，法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は，告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は，「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し，適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は，広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市，呉市，福山市）が，廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は，広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市，呉市，福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から，運搬費と受入費合計が最も経済的になるものを見込んである。従って，正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお，工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により，施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては，処分状況が確認できるよう，写真撮影を行うとともに，数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または，その内容に疑義が生じた場合は，監督員の指示を受けること。
- ・本工事は，法定外の労災保険契約の保険料を見込んである。

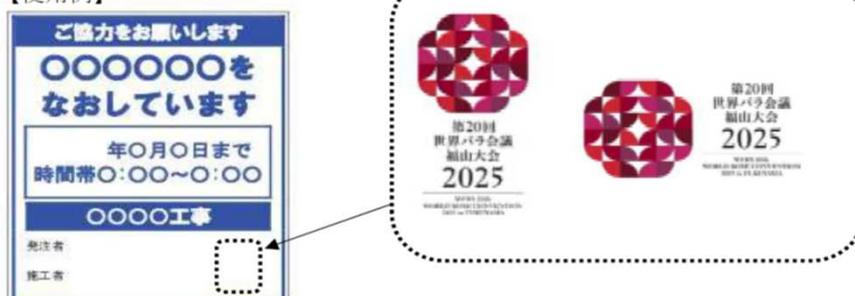
第2節 現場標示板等について

「第20回世界パラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20回世界パラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に沿ったデザインとする。
- ・「第20回世界パラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026年(令和8年)3月31日とする。

(デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。)

【使用例】



総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-05.10.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 02 河川・道路構造物工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路維持					Y1G01 レベル1
道路土工	1	式			Y1G0102 レベル2
残土処理工	1	式			Y1G010210 レベル3
土砂等運搬 【土質】	1	式			Y1G01021002 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離1.0km以下(0.2km超)	7	m3			SPK23040002 00 単第0 -0001 表
残土等処分		m3			Y1G01021003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分(岩塊等) リサイクルプラント	7	m3			F0004 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート補修工					Y1G0104 レベル2
	1	式			
断面補修工					Y1G010407 レベル3
	1	式			
断面補修 【内幅,内高,Co規格】					Y1G01040701 レベル4
		m			
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない) 修復延べ体積0.3m3					S1020045 00
	1	構造物			単第0 -0002 表
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】					Y1E02040403 レベル4
		m2			
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工					SPK23040234 00
	5	m2			単第0 -0003 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】					Y1E02040409 レベル4
		m2			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	5	m2			SPK23040241 00 単第0 -0004 表
橋梁床版工	1	式			Y1G0113 レベル2
床版工	1	式			Y1G011305 レベル3
床版 【障害の有無】		t			Y1G01130501 レベル4
床版材料	1	式			V0001 00 単第0 -0005 表
床版据付工 750kg ~ 1000kg未満	1	枚			F0011 00
床版据付工 500kg ~ 750kg未満	3	枚			F0012 00
ゴム支承 t=20mm, SBR	2	m2			F0005 00
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t未満	0.004	t			SS000099 00 単第0 -0006 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋台工					Y1E0106 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010601 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1E01060102 レベル4
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00
	10	m3			単第0 -0007 表
埋戻し 【土質区分,土質】					Y1E01060103 レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00
	3	m3			単第0 -0008 表
場所打擁壁工(構造物単位)					Y1E010605 レベル3
	1	式			
台座コンクリート					Y1E01060502 レベル4
		m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設					SPK23040154 00
	2	m3			単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	17	m2			SPK23040156 00 単第0 -0010 表
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	68	孔			SPK23040118 00 単第0 -0011 表
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t未満	0.1	t			SS000099 00 単第0 -0006 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.08	t			SS000099 00 単第0 -0012 表
アンカー 適用アンカー材径25mm以下 下方向	68	本			SPK23040349 00 単第0 -0013 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0124 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1G012406 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1G01240601 レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	3	m3			SDT000033 00 単第0 -0014 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1G01240602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	10	m			SPK23040306 00 単第0 -0015 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1G01240603 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	14	m2			SPK23040018 00 単第0 -0016 表
運搬処理工	1	式			Y1G012416 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G01241601 レベル4
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	3	m3			SPK23040152 00 単第0 -0017 表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	0.3	m3			SPK23040152 00 単第0 -0018 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離6.5km以下(5.0km超)	0.7	m3			SPK23040152 00 単第0 -0019 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G01241602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
C o 殻受入費（有筋） リサイクルプラント	7	t			F0002 00
Co殻受入費（無筋） リサイクルプラント	0.7	t			F0003 00
A s 殻受入費 リサイクルプラント	2	t			F0001 00
仮設工	1	式			Y1G0126 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G012621 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1G01262101レベル4
交通誘導警備員B	16	人			R0369 00

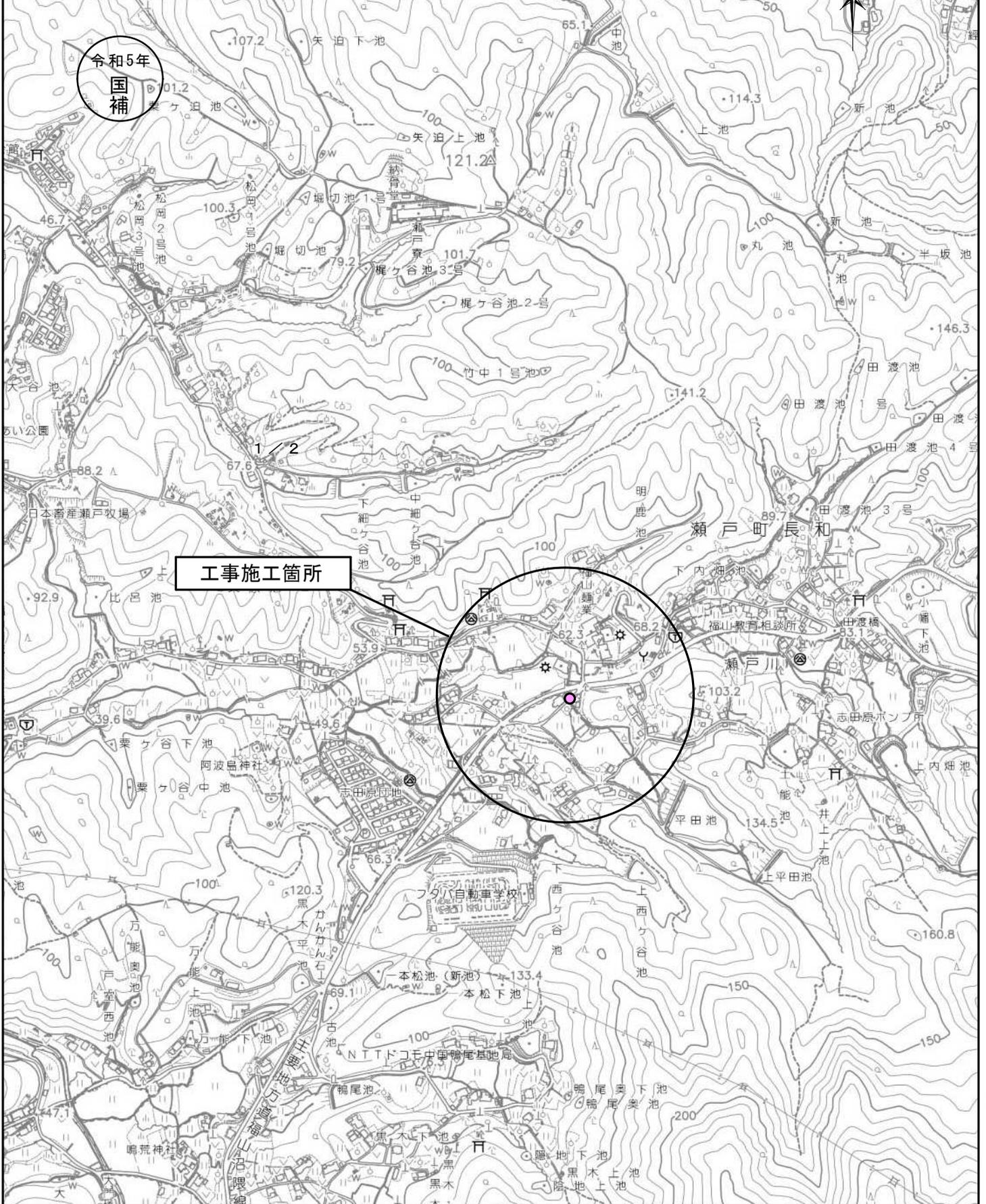
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
工事費計					
契約保証費計					

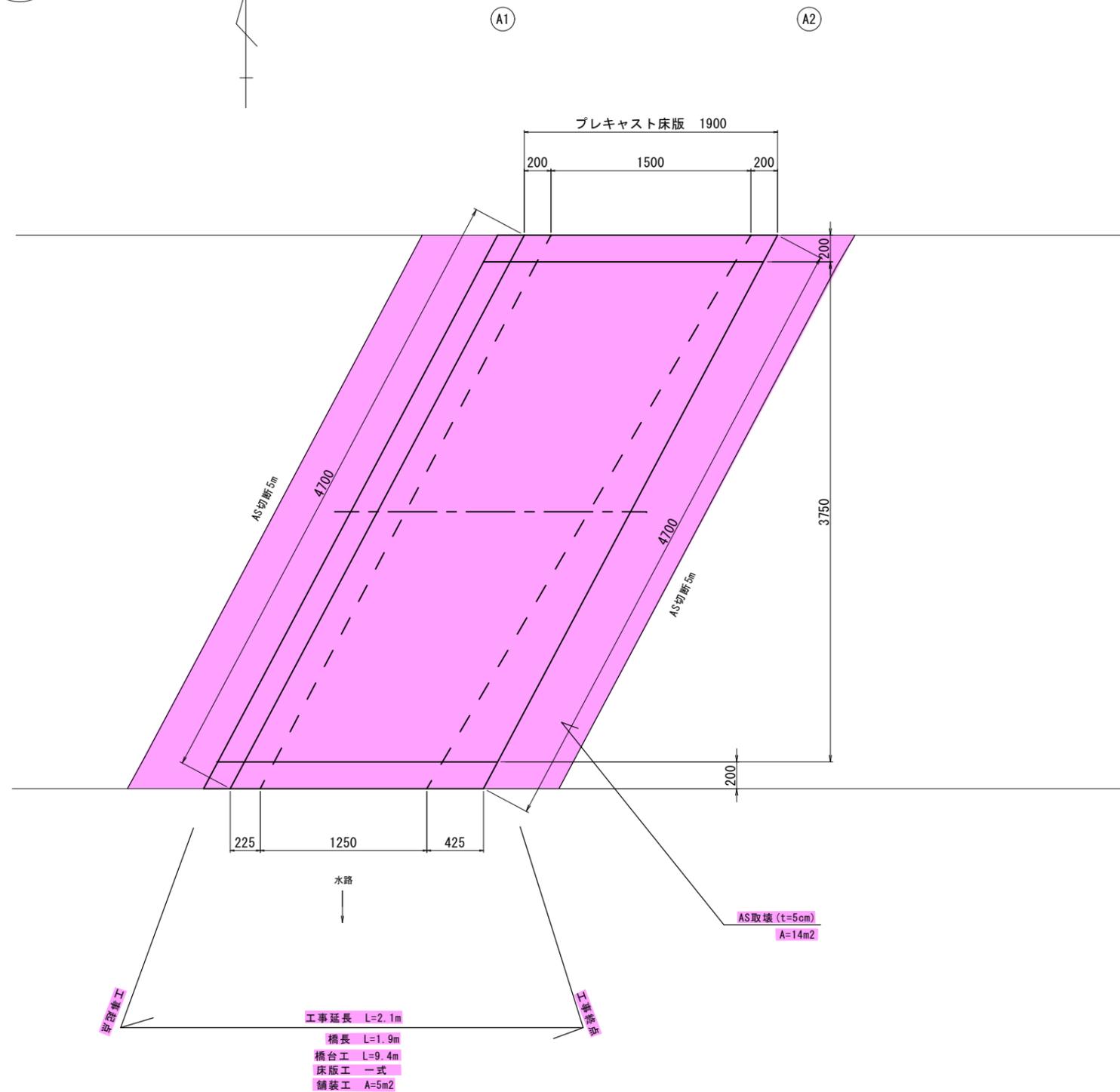
図面番号	1/4	縮尺	S=1:10,000
工種	橋梁修繕工事		
種別	位置図	番号	1/1
路線名	瀬戸142号線1号橋		
工事箇所	福山市 瀬戸町 地内		
福山市			



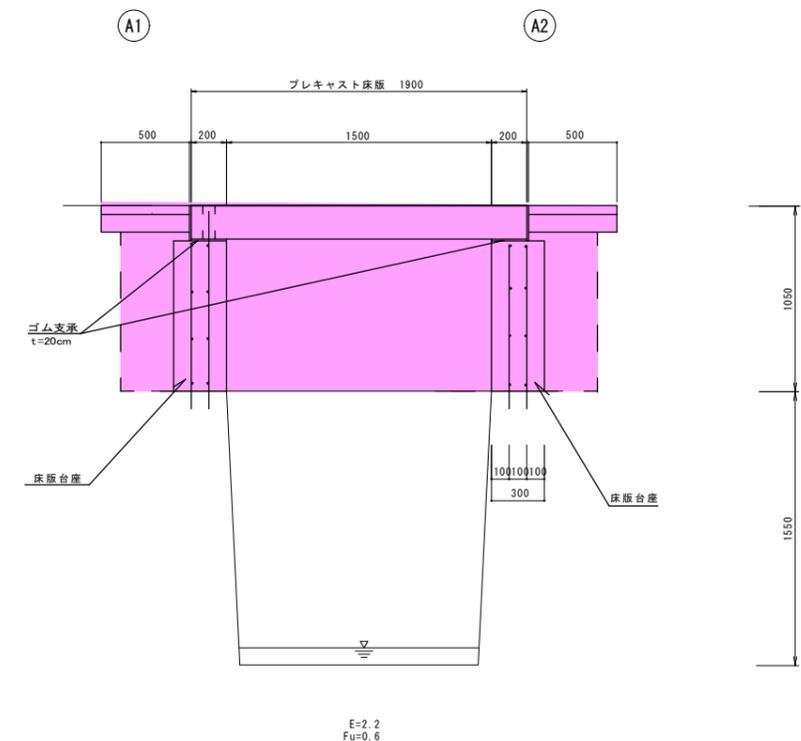
図面番号	2 / 4	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	各種図面	番号	1 / 1
路線名	瀬戸142号線1号橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
福山市			



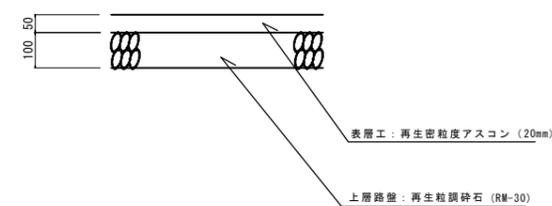
平面図 S = 1:20



標準断面図 S = 1:20



舗装工 S=1:10
車道舗装

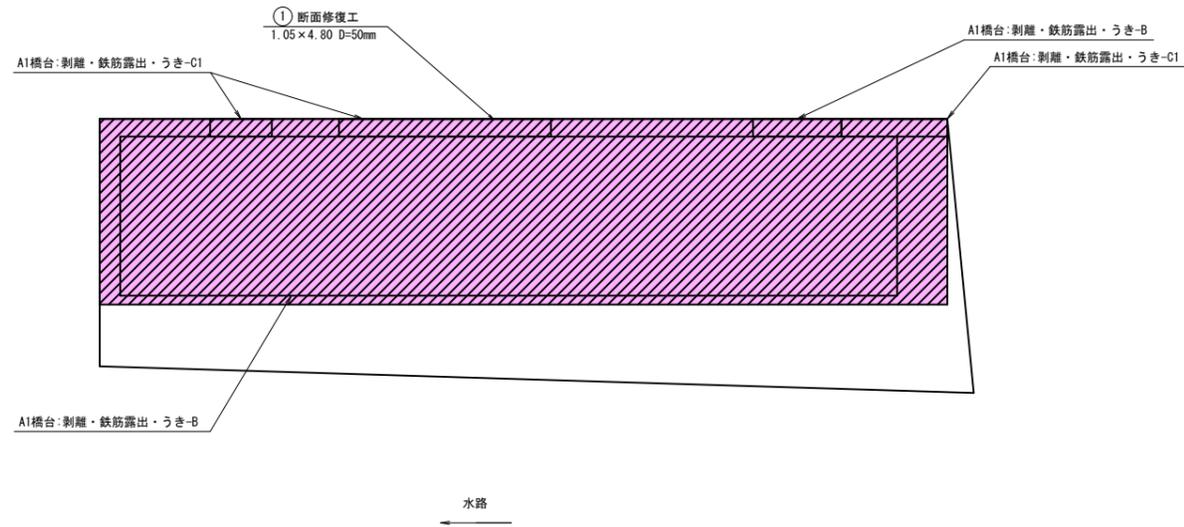


図面番号	3 / 4	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	補修図(その1)	番号	1 / 2
路線名	瀬戸142号線1号橋		
工事箇所	福山市瀬戸町		
福山市			

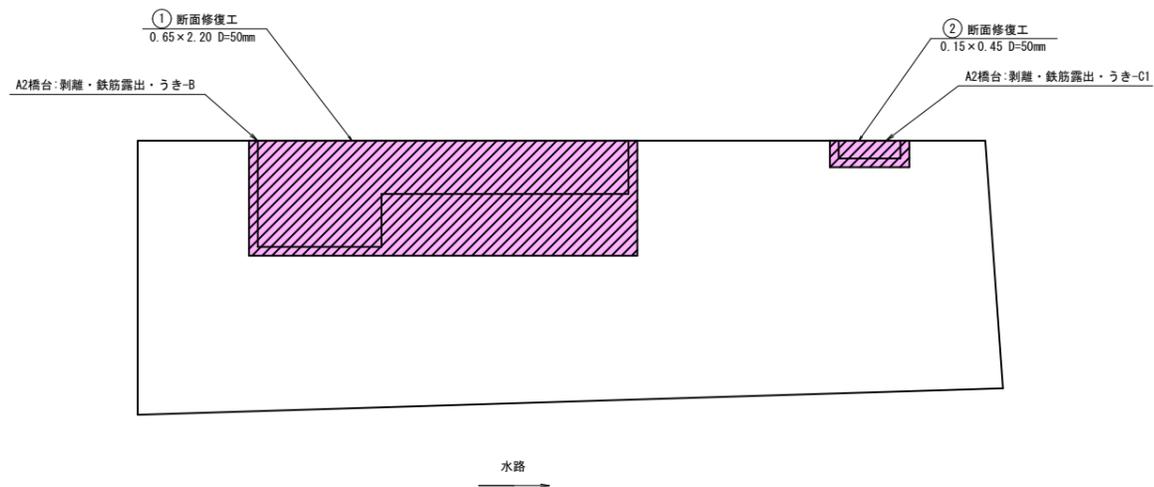
瀬戸142号線1号橋 補修図(その1) S = 1:20



A1橋台
正面図



A2橋台
正面図



凡例

	長さ (m)	ひびわれ注入工 0.2mm \leq W<0.5mm W(mm) / L(m)
	長さ (m)	ひびわれ注入工 0.5mm \leq W<1.0mm W(mm) / L(m)
	長さ (m)	ひびわれ充填工 W(mm) / L(m)
	断面修復工 W(m) x L(m) D(mm)	
	表面合衆 W(m) x L(m)	
	水切り L(m)	
	アスファルト舗装 W(m) x L(m)	

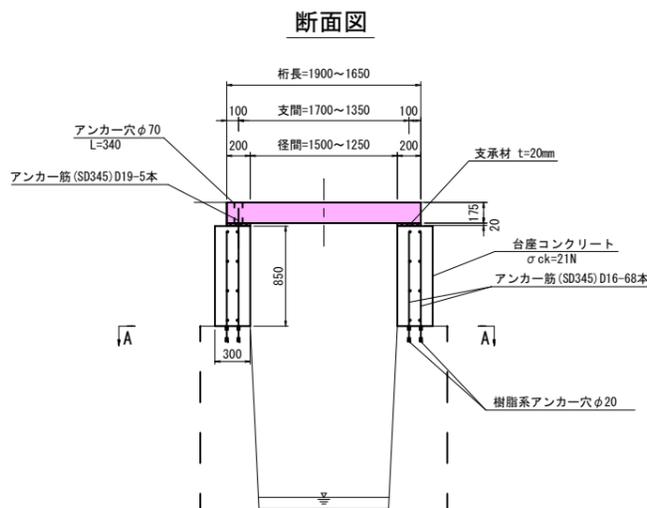
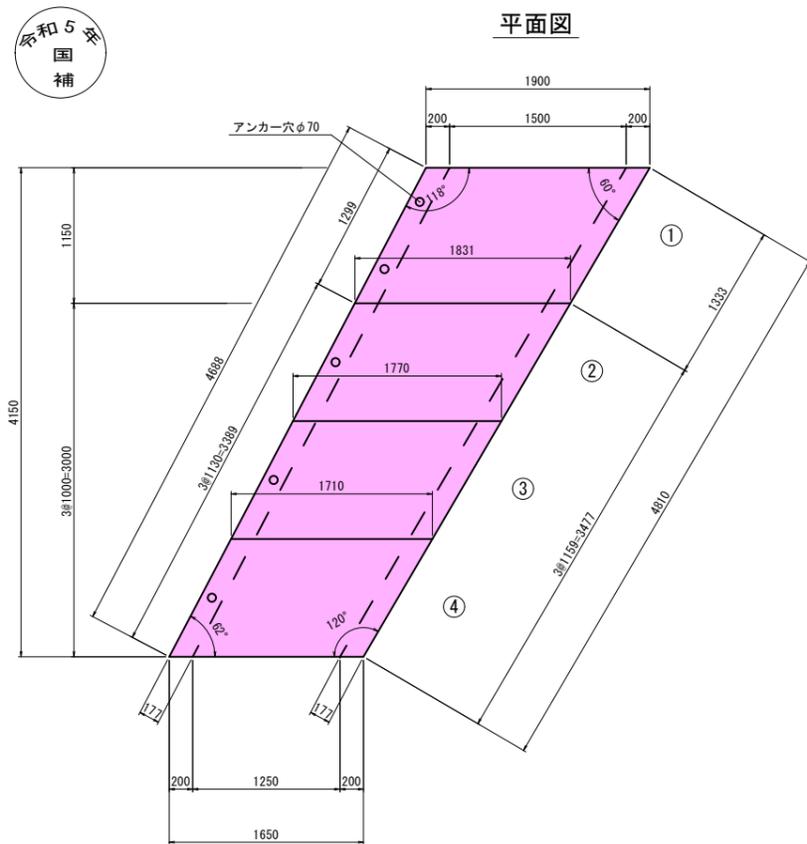
注記) 施工前には必ず現況寸法実測を行い、図面照合等の確認の後施工を行うこと。

床版工は、掛替を行うため補修数量を計上しない。

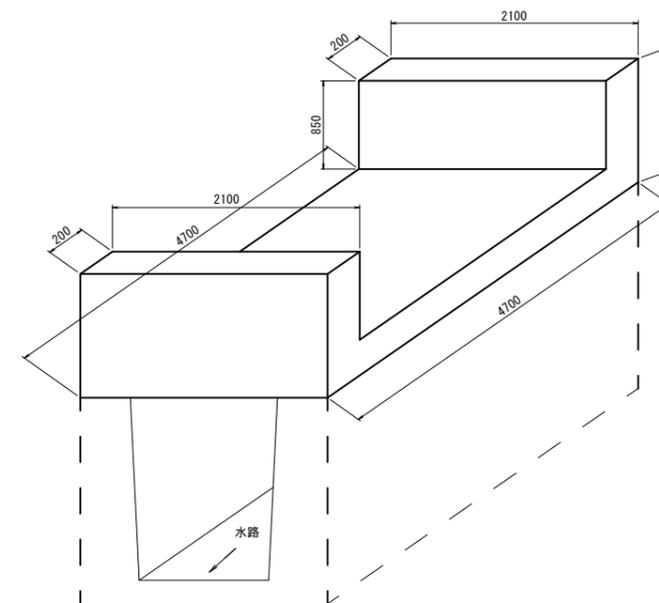
図面番号	4 / 4	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	補修図 (その2)	番号	2 / 2
路線名	瀬戸142号線1号橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
福山市			

瀬戸142号線1号橋 補修図 (その2) S=1:30

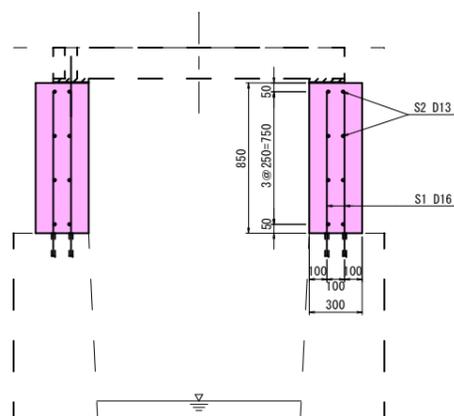
床版割付図 T-14



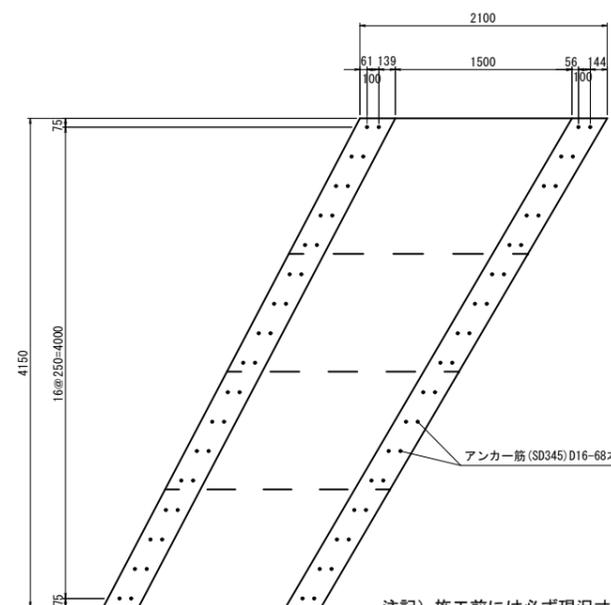
コンクリート取壊し 詳細図



台座コンクリート S=1:20



A-A 断面図

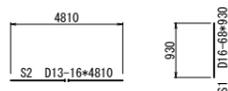


床版工数量表

細別	規格	計算式	数量	単位	番号
簡易床版 T-14	(L) 1831/1770 × (B) 1000 × (t) 175 アンカー穴	-	1	枚	②
	(L) 1770/1710 × (B) 1000 × (t) 175 アンカー穴	-	1	枚	③
	(L) 1710/1650 × (B) 1000 × (t) 175 アンカー穴	-	1	枚	④
	(L) 1900/1831 × (B) 1150 × (t) 175 アンカー穴	-	1	枚	①
合計			4		
支承材	t=20mm	(4.810+4.688) × 0.177	1.681	m ²	
アンカー筋 (SD345)	D19 × L=340	0.340 × 5 × 2.250	5	本	3.825 kg

台座数量表

細別	規格	計算式	数量	単位
コンクリート	$\sigma_{ck} = 21N/mm^2$	(4.810+4.688) × 0.300 × 0.850	2.422	m ³
同上型枠		0.850 × 4.810 × 2 + 0.850 × 4.688 × 2 + 0.300 × 0.850 × 4	17.167	m ²
鉄筋 (SD345)	S1 D16	0.930 × 68 × 1.560	98.654	kg
	S2 D13	4.810 × 16 × 0.995	76.575	kg
合計			175.229	kg
アンカー	アンカー-D16用	-	68	本



注記) 施工前には必ず現況寸法実測を行い、図面照合等の確認の後施工を行うこと。

床版工は、掛替を行うため補修数量を計上しない。

以下参考図書

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0001 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離1.0km以下(0.2km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.13% 労務構成比:

61.92%

材料構成比: 12.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

852.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=5 距離1.0km以下(0.2km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0003 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0003 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	54.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK23040241

単第0 -0004 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.92% 労務構成比:

15.52%

材料構成比: 82.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,628.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.22%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.23%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK23040241

単第0 -0004 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.92% 労務構成比: 15.52%

材料構成比: 82.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,628.2000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	74.96%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.23%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=2 小型車割増有 I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第0 -0007 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK23040020

単第0 -0008 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,655.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0009 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 31.93%

材料構成比: 68.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

24,215.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠

SPK23040156

単第0 -0010 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,890.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK23040118

単第0 -0011 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.41% 労務構成比: 95.01%

材料構成比: 2.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

613.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.15%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm	0.81%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	46.13%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.10%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

アンカー

SPK23040349

単第0 -0013 表

適用アンカー材径25mm以下

下方向

1

本 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,281.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	50.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	26.18%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	22.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 適用アンカー材径25mm以下 -(全ての費用)			B=2 下方向		

施工単価表

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0015 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.05%

労務構成比:

55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0017 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,832.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=61 運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0018 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40%

材料構成比: 15.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,135.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=61 運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 19.19% 労務構成比: 71.06%

SPK23040152

DID区間有り 運搬距離6.5km以下(5.0km超)

材料構成比: 9.75%

単第0 -0019 表

1
標準単価:

m3 当り

5,019.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=30 運搬距離6.5km以下(5.0km超)		

瀬戸142号線1号橋 本工事（付帯工事） 内訳書

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 細目	単位	数量	計上数量	摘要
道路維持修繕工事								
橋梁補修工事								
道路土工								
		土砂運搬			m ³	7.2	7	10.3-2.8/0.9
		残土処分			m ³	7.2	7	
コンクリート補修工								
		断面修復工	左官工法 無筋	ポリマーセメント系	m ³	0.33	0.3	
			殻運搬	コンクリート	m ³	0.33	0.3	
			殻処分	コンクリート 0.33*2.35	t	0.78	0.8	
舗装工								
		車道舗装工	表層 t=50mm	再生密粒度アスコン20mm	m ²	4.70	5	
			路盤 t=100mm	再生粒調碎石 RM-30	m ²	4.70	5	
撤去工								
		アスファルト	アスファルト切断	t=50mm	m	10.00	10	図示より
			アスファルト撤去	t=50mm	m ²	14.00	14	〃
			アスファルト運搬		m ³	0.70	0.7	14.0*0.05
			アスファルト処分		t	1.60	2	0.7*2.35
		床版工本体	コンクリート取壊	有筋, t=200mm	m ³	2.7	3	
			コンクリート運搬	鉄筋	m ³	2.7	3	
			コンクリート処分	鉄筋	t	6.80	7	2.7*2.50
床版工								
		床版工		アンカー筋・支承材含む	式	1.00	1	
橋台工								
道路土工								
		床掘			m ³	10.3	10	2.2*4.7
		埋戻			m ³	2.8	3	0.6*4.7
台座コンクリート								
		コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²		m ³	2.42	2	
		型枠			m ²	17.17	17	
		鉄筋	SD345	D13	t	0.08	0.08	
		アンカー		D16	t	0.10	0.1	
		削孔			孔	68.00	68	
		アンカー材		D16用	本	68.00	68	

補修数量総括

断面修復数量（無筋）

	補修体積	補修面積
	m ³	m ²
A1橋台	0.252	5.040
A2橋台	0.075	1.498
合計	0.33	6.54

舗装復旧（コンクリート舗装）

	規 格	面積 (m ²)
	車道舗装	表層t=50 再生密粒As13mm
路盤t=100 再生粒調碎石 RM-30		4.7

撤去工

アスファルト撤去

t=50mm 14.0 m²

アスファルトカッター

t=50mm 10.0 m

床版コンクリート 有筋

t=200mm 2.69 m³

床版工

床版工本体

簡易床版 T-14

(L)1831/1770×(B)1000×(t)175 アンカー穴あき 1枚

(L)1770/1710×(B)1000×(t)175 アンカー穴あき 1枚

(L)1710/1650×(B)1000×(t)175 アンカー穴あき 1枚

(L)1900/1831×(B)1150×(t)175 アンカー穴あき 1枚

アンカー筋 (SD345) D19-L340-5本

3.83 kg

台座コンクリート σ_{ck}=18N/mm²

2.42 m³

型枠

17.17 m²

支承材 t=20mm

1.68 m²

鉄筋 SD345

D13 = 76.58 kg

D16~D25 = 98.65 kg

合 計 = 175.23 kg

下部工

断面修復 無筋

	番号	損傷名	補修サイズ			体積(m ³)	面積(m ²)
			長さ(m)	幅(m)	深さ(m)		
A1橋台	1	うき	1.05	× 4.80	× 0.05	0.252	5.040

断面修復 無筋

	番号	損傷名	補修サイズ			体積(m ³)	面積(m ²)
			長さ(m)	幅(m)	深さ(m)		
A2橋台	1	剥離	0.65	× 2.20	× 0.05	0.072	1.430
	2	うき	0.15	× 0.45	× 0.05	0.003	0.068
	合計					0.075	1.498

舗装工・雑工

車道舗装

アスファルト舗装補修

車道舗装 t=50mm

①

$$A = 4.7 * 0.5 * 2$$

$$= 4.7 \quad \text{m}^2$$

車道舗装 路盤 t=100mm

①

$$A = 4.7 * 0.5 * 2$$

$$= 4.7 \quad \text{m}^2$$

撤去工

床版コンクリート

t = 200

$$\begin{aligned} V &= 0.20 \times 2.10 \times 1.05 \times 2 \\ &+ 0.20 \times 2.10 \times 4.30 \\ &= 2.69 \text{ m}^3 \end{aligned}$$